

よきの

水・緑・空 笑顔かがやく ふれあいのまち



第19号

2011年

1月25日 発行

Yosano Town Council

# 議会だより



## 主な記事

平成22年度一般会計補正予算	……	3P
視察報告書	……	12P
ここが聞きたい（一般質問）	……	14P

表紙写真を募集します

町内でのイベントの様子や、日々の町の様子など、あなたの写真で議会だよりの表紙を飾ってみませんか？

●応募方法：撮影した写真データを電子メールでお送りください。 ●応募先： [gikai@town.yosano.lg.jp](mailto:gikai@town.yosano.lg.jp)



議長 井田義之

## 新年のあいさつ

### 合併効果の実感できる まちづくりに適進

みなさまには、お健やかに希望をもって、初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、私たち議員にとりましても選挙の年となり、格別なご協力を賜り本当にありがとうございました。

さて、急激な田高による景気の低迷、酷暑による農作物への影響、鳥獣被害などもあり、厳しい1年であったと思います。

そんな厳しいなかにあっても、農林水

産大臣賞や厚生労働大臣表彰をいただかれたグループもあり、またスポーツでも町内の若者からシニアまで、全国レベルで勇名を馳せていただきました。益々のご活躍を期待し、応援しています。

ここ数年、世界経済においても国内にあっても、政権交代に関係なく変革のときを迎えていると感じています。

与謝野町も、誕生から間もなく6年目。総合計画・行財政改革の仕上げに向かって進まなければなりません。

一に自助・二に共助・三に公助。“自立と絆の心で行動”が必要ではないでしょうか。

そして合併効果の実感できるまちづくりに適進したいと考えています。庁舎のこと。幼保小中学校のごみ焼却施設のこと。喫緊の課題であります。

町民のみなさまの代表として、研磨を重ね、情報を収集し判断しなければなりません。

昨年実施しました、「議会改革アンケート」を参考とさせていただきます。頑張りますので、本年もより以上のご指導とご鞭撻をお願い致します。

結びに、町民のみなさまのご健勝・ご多幸を祈念申し上げ挨拶と致します。



# 一般会計補正予算

(全員賛成)

## 多くの市民に喜ばれて

伊藤幸男

**問** 住宅改修助成制度の進捗状況は。

**建設課長** 1年8カ月で、利用世帯866軒、総工事費20億円、補助金1.3億円。町内関連業者数が210社で、受注業者は144社。視察や問合

せも相次ぎ、他の市町でも導入したいとのこと。

## 経済効果は15倍超

**問** 町内の7割の業者が受注したことによる。またその下請けに入った業者もあり、8割を超すと思う。20億円の経済効果をどう思うか。

**商工観光課長** 商工会役員内でも、内需拡大だとの話が出ており、総合計画の「循環型経済」が見えてきたと思う。  
**問** この制度による水洗



住宅改修助成で進む下水工事

化工事の様子は。

## 下水道課長

11月末迄で293件、水洗化率34%

**問** 同制度について、現時点でどう思うか。

**町長** 町民からも要望があり創設した。厳しい情勢下で、地域循環型としても町政推進の点からも効果があり、的を得た施策で良かった。

他市町から問合せがあり、私も効果が上がっていることや、進んだ事業として評価されていることを誇りに思う。

有吉 正

## 2000円バスの運行

**問** 公共交通の空白地帯を、ひまわり号が走るようになってから2年経とうとしている。初年度に比べて乗客数は減っているが、9・10月は昨年比べて大幅に伸びている。参事兼企画財政課長 この秋は熊の被害があり、地域あげて通学の利用もあつた。

**問** 6月の宮津市長選挙

で、井上市長は2000円バスを公約されていたが、協議の状況は。

## 参事兼企画財政課長

12月15日に、1回目の2市2町の担当者レベルの協議を行った。課題は2倍以上乗客の増がなければ、バス会社の売り上げ減になることだ。

また、北近畿丹後鉄道のことも考慮しなければいけない。  
**町長** 実現に向け取り組む。



もっと利用を（ひまわりバス）



気楽に相談を

野村生八

## 消費生活被害対策

**問** 相談業務は、住民に身近なところとするべきではないか。

**商工観光課長** 町で行うことになったが、専門での相談業務はできない。

来年4月から、宮津・伊根とともに、広域でセンターを設置する方向で取り組んでいる。

**問** 広域ではなく、行政のなかに置くほうが、効果が高いのではないか。  
**商工観光課長** まず広域で始めるが、町職員の研修もして、将来的には状況を見ながら判断する。

# リフレ再開に向けた計画は？

糸井満雄

## なぜ事業繰越しなのか

**問** リフレかやの里の再開に向けては、9月定例会で具体的内容が示され、工事費他必要経費が補正予算として計上されたが、年度内に予算執行できず、次年度に繰越となったのはなぜか。

**農林課長** 9月の時点で、スケジュールの詳細は示さなかったが、施設の調査・設計を進めてお

り、工事の発注は来年3月になる予定である。見通しを立て説明できなかったことをお詫びする。

## 整備計画が問題では

**問** 9月の時点で、リフレかやの里の整備内容は詳細に示されていたが、3月までに工事が進んでいないのは、計画に問題があったのではないか。

**副町長** 今年度手をこまねいていたのではなく、現在調査・設計中で、3月には発注できるように努力している。

## 参事兼企画財政課長

9月予算時には、一定の基本的な骨格はできていたが、実施設計はまだできていない。年度内に契約したいので予算が必要であり、決してなおざりにしていたのではなく、年度内着工を目指して計画を進めているところ。



国民文化祭に間に合うか リフレ改修

谷口 忠弘

## 期待と不安のリフレ

**問** リフレかやの里の運営協議会が発足した。経済情勢が厳しいなか、約3年間という長きに渡っての営業ブランクは大きく、売上を確保するには大変な努力が必要と思う。

町外からのお客様は今後呼び込むことは難しいし、これは余分な売上と考え、地元のみなさんに

何度も来ていただく施設にすることが必要だ。そのためにも、与謝野町の消費者の人に運営協議会に入っていただくべきだと思うが。

**農林課長** 今回は地元・地域の方にお世話になっている。

誘客については、今回京阪神方面の外部からリフレ応援隊を組織していただき、心強い味方ができたと思っっている。



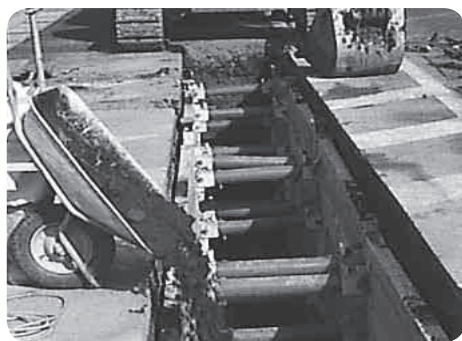
期待されるリフレの再開



# 21年度の下水工事で 町が提訴される

## 下水道工事弁護士謝礼

平成21年度下水道課発注の工事で、『与謝野町の契約の相手方である、元請けと下請けとの間のことであっても、公正な契約が締結されるよう配慮する義務が与謝野町にあった』として下請け業者から提訴されたもので、下請け業者は元請業者も提訴している。与謝野町への請求金額 496 万円。



下水工事



発注にも厳しさが求められる

## 旧加悦加工場跡地活用

杉上忠義

**問** 地域共生型福祉施設建設のための造成工事が予算化されているが、地元住民への説明会を始めているのか。

また、福祉専門職の人材確保はできるのか。  
**福祉課長** 近隣地区に説明している。多くの人を雇用するためにも、人材育成を行っている。

## 弁護士謝礼について

多田正成

**問** 下水道工事のトラブルのようだが、内容は。

**下水道課長** 請負人から下請負人へ、一部工事が委任された。

**問** 請負人が下請負人へ一括、または一部工事を委任する場合、町長に通知書の提出が必要だが。

**下水道課長** 下請負人に工事の一部を委任したことは知っていた。検査も済み、全て完了後に、下請負人から工事の管理責任を一方的に訴えられた。

## 費用を町が支払うのか

塩見 晋

**問** 総務費で弁護士の報酬（謝礼）が出ているが。

**下水道課長** 21年度の仕事で、元請けと下請けのトラブルがあり、町側にも責任があると訴訟を起された。

当該事業は正常に終了し支払いも済んでいた。  
**問** 町に瑕疵が無いのなら、元請けに弁護士費用

## 弁護士への謝礼金は

勢旗 毅

**問** 町が訴訟を起されたとの説明だが詳細は。  
**下水道課長** 下水道工事で元請けと下請けの問題だが、発注者である町にも責任があるということに訴えられたもので、町の責任はなく訴状を分析し争うもの。



複合型福祉施設建設予定地



誘致企業との連携を大切に

小林 庸夫

## 雇用確保の施策継続を

**問** 雇用促進奨励事業の  
新卒者採用企業への支援  
制度は、3年間の事業だ。  
就職氷河期のなか、若  
い人が一人でも地元に残  
れるよう、来年度予算で  
も是非継続すべきだ。

**町長** 今の制度は喫緊の  
対応策で、他の制度を含  
めていつまでも続けるこ  
ういうことはできない。  
地元企業の積極的受入  
れに、町としても前向き  
に考えたい。

**問** 例年丹後就職フェア  
が、府北部の企業・就職  
希望者を対象にわーくば  
るで開催されているが、  
北但地域の企業の参加も  
呼びかけはできないか。  
車通勤の範囲内であり、  
就職希望者の選択肢も広  
がる。ドクターヘリも県  
境越えた活動をされてい  
るが。

**商工観光課長** 雇用確保  
の面から結果はわからない  
が今後の課題とする。

谷口 忠弘

## 新規雇用に助成を

**問** 新しい人を雇われた  
時に、雇った側に補助金  
が支払われるこの制度。  
フルタイムの場合だけ  
ではなく、何年間の継  
続雇用を条件に、パート  
で働く人を雇われる事業  
者にも、この制度の適用  
が可能になるようにでき  
ないか。

**商工観光課長** 今のこ  
ろ考えていない。

勢旗 毅

## 登録商標を幅広く活用

**問** 与謝野鉄幹・晶子を  
モチーフにした登録商標  
の利用価値は大きいが、  
具体的な利用は。

**商工観光課長** 1月から  
本格的にPRしたい。  
町のイメージアップの  
ツールとして、無償での  
利用にしたい。

**問** サービスマークの一  
種として登録されている  
こともあり、特産品にか  
ぎらず、幅広い利用がで  
きると思うが。

**商工観光課長** 晶子の生  
まれた堺市からも申し込  
みがあるが、まずは町内  
のみなさんに、積極的に  
活用していただきたい。



商標を活用しよう

杉上忠義

## 年末年始の開館状況は

**問** 染色センターの活用  
方向が揺らいているので  
は。機能をもっと活かす  
方向での努力が必要だと  
考えるが。

**商工観光課長** 旧加悦町  
からの趣旨は引き継いで  
いるが、町全体で役立つ  
仕掛けにしたい。

**問** 古墳公園は、全日休  
館、S・L広場は全て営業  
となっているが。

**教育推進課長** 従来から  
年末年始は休館している。  
町の条例で決まっている。  
民間のようにはいか  
ない。

## 丹後広域で大学と連携

**問** どのような事業で、  
町としての狙いは。

**参事兼企画財政課長** 京  
都府が、府北部の課題を  
「大学連携機構」を設立  
して解決をめざすもので、  
具体的な内容の取り組み  
を期待している。



古墳公園

# 深刻な鳥獣被害の対策



捕獲した鹿

家城 功

## 有害鳥獣有効な対策を

**問** 有害鳥獣は、農家を  
はじめ多くの町民が被害  
を受けている。今回京都  
府の補助金も活用され、  
鉄柵や忌避<sup>いさ</sup>作物の作付け  
などの対策がされる。

常に新しい対策を講じ  
る必要があると感じるが、  
先進地の事例なども参考  
にし、当町でも調査研究

をして有効的な対策を。

**農林課長** 対策相手が動  
物だけに、新たな対策を  
しても「学習」し効果が  
薄れてしまうケースが多  
くあり、人的被害につな  
がることも懸念される。  
常に新たな対策を研究  
し、効果的な対応などに  
努めたい。

有吉 正

## 罠いわなの研究も

**問** 農林業者が被害防止  
のため、一定の条件のも  
とに罠いわなをする場合  
は、わな猟免許はいらな  
いとされる。もっと農家  
の力を借りる手だてを。

**農林課長** いろいろ検討  
することが必要と考えて  
いる。

**問** 熊が多く出没し、人  
の被害もあった。京都府  
では絶滅寸前種に指定し  
ているが、町内49頭捕獲  
のうち9頭は、誤捕獲で  
放獣されているが何故か。  
**農林課長** 府の指導の下、  
熊捕獲あり以外は誤捕獲  
で放獣している。

家城 功

## 無駄の見直し徹底を

**問** 一般管理費、一般経  
費の消耗品費80万円の増  
額の内容は。

**加悦地域振興課長** 原因  
は不明であるが、コピー  
機のカウント経費である。

おそらく、本来モノク  
ロでプリントすべき資料  
などを、カラーでプリン  
トしたりして経費が増え  
たと考えている。

**問** 厳しい財政のなかで、  
一番に取り組むべきこと

が「ムダ」をいかに減ら  
し、経費削減に努力する  
かということ。一般企業  
では、許されないこと。  
**総務課長** 西面印刷をし  
たり、経費削減には常に  
努力している。

今後更に徹底を促し、  
意識強化を図っていく。  
**町長** 各課で職員それぞ  
れで、整理棚を手作りで  
作成したりして努力もし  
ている。そういった取り  
組みも理解してほしい。



「ムダ」をなくそう



# 2億円の経済活性化事業



全国から訪れるちりめん街道

杉上忠義

## 補正予算編成方針は

**国** 国の方針は「雇用・人材育成」「地域活性化」「中小企業対策」などを中心としている。

本町の予算編成は、

**参事兼企画財政課長** 国の方針に基づいて実施計画を策定し、急いで予算化した。

## 交付金は観光振興に

**国** 国は、緊急総合経済対策として、新たな交付

金を創設し、観光地の「電線地中化等」、地域の活性化ニーズにに応じて、きめ細かな事業を実施できるように支援を行った。

本町の「観光振興」予算は、

**町長** 本町は観光地とはいえないので、観光に特化した予算とはならない。「電線地中化」の研究はしてみたい。

## 活性化交付金の使途は

小林 庸夫

**国** 1億820万円の交付金が、町の施設管理維持に充当されている。

やむをえないとは思いますが、地域活性化のニーズに応じた事業ということなら、ソフト面の使途例えば人材育成や町民に力をつけていただくための使途は、少額でも考え

られなかったのか。

**参事兼企画財政課長**

人材育成は短期ではできない。目的が経済対策の交付金ゆえ、地域経済の循環事業にした。

人材育成に限って言えば「ふるさと人づくり事業」などの制度もあり、利用をしてみたい。



街づくりは企画財政から

野村生八

## 救命救急センター設置

**国** 国は、救命救急センターの設置に、25億円の補正予算をつけた。この期をとらえて、救命救急センターの設置を要望すべきではないか。

**町長** 今までも、府に申し入れしてきた。再度要請をしたい。

## 小水力発電

**国** 国は、バイオマス施設や小水力発電なども予算化している。

**農林課長** 小水力発電はまだない。財源があるのなら、今後の課題として取り組んでいきたい。





## きめ細かな交付金事業の内容

(単位 千円)

担当課	事業名	事業費	財源			備考
			きめ交	地方債	一般財源	
農林課	災害に強い森作り事業 地域拠点再生事業	4,668	4,668	0	0	堰堤浚渫工事 リフレ備品購入など
建設課	道路管理事業 道路新設改良事業	62,500	23,454	37,000	2,046	工事測量設計など 奥手1号線
総務課	消防防災施設整備事業 消防施設管理事業	18,293	13,493	4,500	300	加悦第一分団消防車庫耐震補強 工事、消火栓 防火水槽、消防施設など
福祉課	保育所施設整備事業	5,613	5,613	0	0	与謝、桑飼、山田、石川保育所、 エアコン設置、排水改良など
教育総務課	小中学校施設整備事業	37,996	26,577	10,800	619	遊具更新、屋根防水改修など 小学校設備更新修繕など
教育推進課	トイレ整備事業	3,866	3,865	0	1	野田川体育館中央公民館
水道課	簡易水道会計繰出	50,000	10,000	0	40,000	加悦上水道加悦奥送配水管布設 工事
商工観光課	わーくぱる施設整備事 業ほか	24,671	16,769	7,400	502	外観補修、音響、トイレ改修など 道の駅、雲岩公園トイレ改修
住民環境課	最終処分場施設整備事 業	3,763	3,763	0	0	加悦処分場不法投棄防止フェンス 設置など
	合計	211,370	108,202	59,700	43,468	



水洗化された大内公園トイレ

### 公園トイレを水洗化に

糸井満雄

**問** 町内の都市公園などに、いまだ水洗化されていないトイレがある。今後の水洗化計画は。

**建設課長** 地域の利用状況などを踏まえながら、水洗化の必要性について決める。

# すすめよう

# 温暖化対策



住民のために活かせる取り組みを（ソーラーライト）

多田正成

## おひさまエコタウン

**問** クアハウスにソーラーパネルとソーラーライトが付く。ライトはリフトにも付くが、1千990万円と多額な投資だが、

**商工観光課長** 年間19万円程の節電になる。

**住民環境課長** 目的は温

**問** 暖化防止と環境。京都議定書の削減目標を達成する事業と知っている。しかし自転車道が非常に暗い、どうせならライトを自転車道へ。

**参事兼企画財政課長** きめ細かな交付金のように理解願いたい。

## 京都府「おひさまエコタウン事業」

(単位 千円)

住民環境課	事業名	事業費	財源			備考
			府支出金	地方債	一般財源	
	おひさまエコタウン	21,024	16,900	0	4,124	公共施設ソーラー設置 公共施設 LED 外灯設置

塩見 晋

## 温暖化対策協議会

**問** おひさまエコタウン応援事業の要件である、「地球温暖化対策地域協

議会」が、当町ではまだ発足していない。現在の状況でも補助金を受けられるのか。

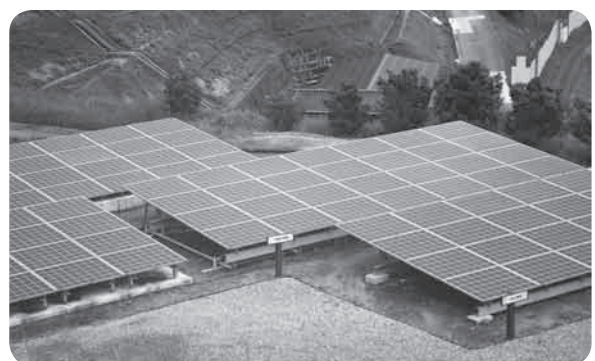
**住民環境課長** 府内には約半数の市町村で、まだこの協議会ができていない。今年度内に立ち上げれば問題はない。

## お知らせ

### 3月定例会の予定

招集日 2月28日(月)  
一般質問 3月9日(水)  
3月10日(木)  
3月11日(金)

温暖化のみでなく、阿蘇海や地域の環境問題も含めて議論していただき、一般公募も考えている。



太陽光発電（ソーラーパネル）



# 条例の制定

## 与謝野町暴力団排除条例

この条例は、暴力団から不当な行為により、町の行政及び町民の生活に生じる不当な影響を排除することで、町民の安全安心で平穏な生活を実現するために制定。

(全員賛成)

伊藤幸男

## 暴力団員をどう判断

**問** 弁護士との協力も得て、暴力団対応マニュアルが役場にもいる。暴力団員か否かの区別は。  
**総務課長** 府警で、暴力団員か否かを明確に判断して頂けると思う。



平成 22 年 11 月 22 日  
 「与謝野町が締結する契約等からの暴力団等を排除するために必要な合意書」が宮津警察署との間で交わされました。

## 暴力団排除条例の制定

多田正成

**問** 業者の見極めが難しいなかで、契約は発注側と請負側とで成立する。条文は請負側だけの責任が記され、発注側の責任も条文が必要では。  
**総務課長** 確かに責任はあるが、排除条例だけに

**問** ご理解願いたい。個人の取引とは違い、公金を扱う組織では発注者の責任の厳しさが、トラブルを未然に防ぐ。  
**総務課長** 意味はわかるが第4条の範囲で考える。

## 第4条(町の責務)

暴力団員による不当な行為の防止を目的とする団体等との連携を図るもの。

## 与謝野町犯罪被害者等支援条例

この条例は、犯罪被害者等の支援に関し、基本理念を定めて、町及び町民等の責務を明らかにするとともに、犯罪被害者等を支援し、受けた被害の回復及び軽減に資することを目的に制定。

(全員賛成)

## 家庭内暴力の支援も

野村生八

**問** 家庭内の暴力など、犯罪の特定が難しい人への支援も取り組むのか。  
**総務課長** 精神的な被害も対象にしている。  
**問** 社会から隔離できる「シェルター」などの支援も必要では。  
**総務課長** 従来から、相談など支援してきた。条例化により、NPOなどとの連携をより密にし、取り組んでいく。

## 用語解説

### シェルター

被害女性が家を出たとき、一時的に避難生活を送ることができる場所です。

# 11月臨時会

## 特別職の期末手当の減額

人事院勧告に基づき、特別職のうち町長、副町長及び教育長並びに議長、議員に対して支給する期末手当を0・15月、減額するものとする。  
 (全員賛成)

## 職員の給与改定 期末手当減額

国の人事院勧告に基づき、給与は平均1・5%、期末手当は0・15月、減額するもの。  
 (全員賛成)

## 総務常任委員会 視察研修報告書



総務委員会

【視察日】

11月24日～11月25日

【視察先】

愛知県大口町  
愛知県高浜市

【視察目的】

大口町・町づくりの応援の仕組み

高浜市・アウトソーシング戦略と高浜市総合サービス会社の現状

【視察内容】

大口町

この町は独自のNPOが活動する素地が作られており、現在37団体、町づくり法人8団体が活動している。

条例化でNPOの定義を「公共性のある町づくり活動はすべてNPO活動」とされ、町づくり活動への活発な参加を感じることができた。

高浜市

市の業務で、可能な業務はできるだけ民間の力



大口町視察研修

【感想】

与謝野町でも研究テーマとして提案したい。

を借りる戦略で、窓口業務ほか30もの業務を高浜市総合サービス（市が全額出資の会社）に委託している。会社の社員は259人、市の職員は270人で類似団体より30人少なく、21年度で約3億3千万円の節減効果が出ている。

## 議会活性化特別委員会 視察研修報告書



議会活性化特別委員会

【視察日】

11月29日

【視察先】

兵庫県多可町議会

【視察目的】

議会改革の取り組みについて

【視察内容】

平成22年6月に特別委員会を立上げ、先進地視察、住民アンケート調査などを行い「住民への信頼回復と本来の議会の役割と権限を復元するため

に」第1次改革検討項目を提案し、できるところから実行されている。

決定事項

①一般質問に一問一答方式を導入、反問権の付与。

②予算・決算・補正予算は全体会方式で行う。

③全協・委員会の公開。

④委員会での傍聴議員の発言許可。

①議員間の自由討議

②議会議決事項の追加  
③土日・夜間議会の開催  
これからの取り組み

①議会報告会の制度化  
②政策評価  
③議会モニター制度

改革の取り組みに対する議員間の温度差・考え方の違いがまだある。

となりの市（議会）が新聞の記事になることが多く、住民の視線は厳しいものがあると、議長が話されていたのが印象に残った。



# 広報特別委員会 視察研修報告書

【視察日】

10月26日～10月27日

【視察先】

鳥取県北栄町議会

豊岡市北星社

【視察目的】

早く、読みやすく、正確な「議会だより」発行の研修

【視察内容】

北栄町議会・広報公聴  
常任委員会  
編集ソフト「インデザ



北栄町広報公聴委員会視察

イン」を使い、委員会で

編集、レイアウトなどほとんどもをおこなう。

議員から出された文章の書き換えなど、委員会の権限で文章全てを作成。

週刊誌的な斬新でインパクトのある紙面。

タイトルのメリハリ、写真構成など、手の込んだつくりがしてある。

北星社  
地方の豊岡市に本社を



北星社印刷工場内の見学

置きながらも、一貫した印刷ラインをそろえる総合会社。年商60億円をこ

え、関東関西にも拠点を構え、全国展開している

プロのノウハウを研修。ホワイトスペースを大事にした、シンプルでメリハリのある紙面づくりを学んだ。

【感想】

今までよりも、よりシンプルで読みやすい議会だよりにしていきたい。

## 請願書

### 子どもたちにゆきとどいた教育をすすめるための 教育予算増額等を求める請願書

取り扱い団体 与謝地方教職員組合

請願人 井上正則

厳しい経済状況のなか、近年、教育費の父母負担がますます重く家計を圧迫している。「子どもたちに豊かな教育が保障される」ことを理解いただきたい。

(文教・厚生常任委員会に付託され、継続審査となった。)

## 要請書

### 取調べの可視化の実現に関する 決議・意見書採択の要請

要請者 京都府弁護士会 会長 安保嘉博

密室での違法・不当な取調べと、虚偽の自白

による冤罪を防ぎ、市民に判断のしやすい裁判を実現するため、取調べの「可視化実現」を推進する意見書の採択を切に願いたい。

(議員配布)

## 陳情書

### TPPの参加に反対する陳情

陳情者 与謝野町産直の会

代表 西川誠司

菅首相は「環太平洋戦略的経済連携協定」(TPP)への参加を表明した。

TPPは農水省の試算でも、食料自給率は40%から14%に急落し、農業生産額4兆1千億円、雇用が340万人減少するとしています。この

ように、重要な農産品の関税が撤廃されれば、日本農業と地域経済、国民生活に与える影響は極めて甚大であり、食料自給率の向上とTPPへの参加は絶対に両立しません。

食料を外国に依存する政策と決別し、世界の深刻な食糧需給に正面から向き合い、40%程度に過ぎない食料自給率を向上させることです。

以上のことから意見書を提出していただくよう陳情する。

(議員配布)

# 一般質問

ここが聞きたい!



宮津市清掃工場

Q 農業を壊滅さすTPP

A 見通しのない、性急な参加には疑問



「3年連続特A」の丹後産コシヒカリ

問

国連では食糧主権の尊重が流れになるなかで、米国がアジアに経済基盤を広げるために言い出したTPP。関税撤廃の例外を認めない完全貿易自由化のTPP交渉の参加を管内閣は決めようとしている。

これに加わると、米国や豪州などから大量に輸入され、日本農業は壊滅し、関連する産業も衰退する。地方経済も雇用も危機的状況になる。このことは政府調査でも明らかだ。



伊藤 幸男

また農産物の平均関税率12%の日本は、米国に次いで2番目に低く輸入大國だ。

全国各地でTPP反対の世論が広がっているが。

町長

賛否の見解がある。世界各国が食糧主権を認め、多様な農業の共存を尊重しないと性急なTPP参加には疑問が残る。

可燃ゴミ広域事業

問

当初、府の指導でゴミ広域事業が進められ、宮津市が地元協議を放置し、密約協定問題まで起きた。この波路の施設期限が間近に迫っているが。

町長

2市2町研究会を立ち上げ、焼却炉、粗大ゴミ、リサイクル施設整備など民間参入も含めて検討している。遅れたが3月に報告書を出す。





広がる情報端末

Q

## Web図書館の導入

A 図書館の役割を基本に考えて対応を研究する

**問** 近年、活字離れが指摘されるなか、電子書籍の普及が注目されている。  
この電子書籍を、インターネットを使って貸し出すのがWeb図書館だ。導入効果は、外出困難な高齢者や多忙な方でも気軽に利用可能。文字拡大や自動読み上げ機能など搭載していることで視覚障害の方でも読書が楽しめる。貸し出し・返却に人手が不要。盗難・破損・未返却の損失がゼロ。

**教育長** 電子書籍が主流になると感じている。府の図書館協議会では対応が研究されている。しかし、著作権の問題や、民間のサービスが開始されるなど、状況が変化している最中であり、様子を見た



浪江 郁雄

**問** デイジー教科書活用を  
発達障害などで読み書きが困難な子供たちが、学習を諦めることがないよう、本へのアクセスを可能にするひとつの方法として、マルチメディアデイジー教科書がある。  
**教育長** 全国で約300人が活用。京都府でも、ある通級指導教室で活用している。  
デイジー教科書の制作には、多大の時間と費用がかかる。普及に時間がかかるため、国の支援を期待する。

Q

## 防災会議の機能

A 三年間以上開催していない



防災訓練

**問** 防災計画は、法に基づき毎年検討を加え、必要な時は修正することあるが、防災会議の開催の有無は。  
**町長** 平成19年3月に防災計画の最終案を審議してから以降、開催していない。防災無線、FM告知、福祉避難所の指定、防災訓練などを進めている。必要な時といっても、三年以上開催していないのは疑

**問** 資料編は現状と変わっているところも多々ある。  
**町長** 災害特性の変化もあり、再点検する必要がある。再点検を考えているので開催を考えている。防災訓練に自衛隊の参加も要請してみても。またNPO日本防災士機構が防災士資格を作り、



塩見 晋

リーダーの養成をしている。  
**町長** 十分研究して防災訓練の充実を考えていく。  
**問** 与謝野町産業振興会議  
中小企業振興条例とは、産業振興を進める理念と行政の責務、事業者の役割、地域住民の理解と協力を条例化する。与謝野町の経済からの町づくりであると思うが、振興条例制定を見込んでいるのか。  
**町長** 会議で議論を尽くし、町民の理解を得て早期に実現したい。



町政懇談会で説明

## Q 総合庁舎にいつなるか

**A** 行政サービスがどうなるか検討している



どうする本庁舎

**問** 庁舎の統廃合は、マニフェスト重点項目にある。総合庁舎方式にいつ切り替わるのか。

**町長** 加悦庁舎が総合庁舎になった場合、行政サービスがどのくらい低下するのか検討している。

**問** 組織の活性化は

管理職の一斉退職期を迎え、ここ数年で大幅に入替わる。



今田博文

**町長** 課長の半数以上が勧奨退職を迎える。後継者の育成にとめていく。

**問** 行革大綱では、職員数231人を目標にしている。職員のモチベーションを維持し、持続可能な組織として活性化できるか。

**町長** 3庁舎を運営していくことは、人件費が他の行

政サービスを圧迫する。

公共施設の見直しや機構改革など「身の丈にあった」見直しを進める。

**問** 将来の農業施策は

米価の下落など、農業には厳しい状況下だ。

**町長** 環太平洋パートナーシップ(TPP)は開国が鎖国が大いなる議論を呼んでいるが、町の農業展望は。

**町長** 丹後コシヒカリは3年連続特Aの産地。これらを活用して更に魅力ある産業にしたい。

「京の豆っこ」の強化。ハイレベルな無農薬栽培で付加価値を高める。

## Q 行革は本当に実現可能か

**A** 方向づけして頑張っって進めたい

**問** 行政改革の集中期間(5年)が、実質あと2年と迫った。行革効果の高い項目の実績と今後の取り組みについて。

**町長** まず1点目の職員の削減は。合併時から40人減少。予定を上回るペース。

**問** 公共施設の統廃合、主に小学校・幼稚園・保育所の問題は、教育保育環境検討委員会があったが、自由討議のなかで結論が見出せ



谷口忠弘

**町長** していない。行革として時間がないが、今一度プロセスが必要では。

**町長** 役場内のワーキングチームと教育委員会に更なる検討をお願いしている。

**町長** 庁舎の統廃合についてその効果額は。約1200万円程度。

**問** 庁舎内のワーキンググループでは、加悦という一定の結論を得たが、今後の決定プロセスは。

**町長** 条件整備を整えた上で方向性を出したい。

**問** 行革は後半の3年間の比重が高い。職員の削減は進んでいるが、公共施設の統廃合、庁舎の総合庁舎方式など、全く進んでいない。また行革推進に対して町長の発言にトーンダウンが目立つ。町長は行政改革を断念したのか。

**町長** あきらめていない。



公共工事

## Q 入札制度の改革

A 一部改革を進めている

### 問

地元建設業者の役割は、冬季の除雪をはじめ、緊急時の災害対応など、町民が安全で安心の生活を送るためには、欠かせない存在である。

その地元建設業者が置かれている現状は、非常に厳しいと聞いている。とりわけ、入札に関しては改善できる点が多く、見直しが可能なものに対しては改善や改革が必要では。  
① 最低制限価格の事前公表の見直しや



家城 功

### 副町長

認める方向への取りまとめをやっている。

① 現時点では、考えていない。② 緩和を

### 問

る。正式に決定したら、業者にも通知する。③ 現在も分離して発注を行っている。④ 現在考えていない。⑤ 対応できる体制を確立している。⑥ 導入の必要性について研究を進める。

行政の考えと業者の思いには大きな開きがある。もつと業者の意見を取り入れた見直しを。

### 副町長

今後努めたい。



庁舎内改革

## Q 大胆な庁舎の機構改革

A 時代や施策の実現に見直しは必要

### 問

太田町政2期目の今が、機構改革の一番適切な時期だ。機構改革や人事は、組織を活性化させる大きな力があり、リーダーの仕事の一つは「改革」だと思うが。

### 町長

2期目のマニフェストにも、役場組織の見直しを掲げており、時代のニーズや施策の実現に応じて、見直していくことを考えている。



勢 旗 毅

### 町内企業との連携

### 問

町内企業も非常に厳しい環境だ。これら企業の製品で府外の自治体からの発注があっても町の購入はない。町が率先購入の方針で徹底が必要だ。

### 町長

従来から「役場で必要なものは地元での調達」を基本にしており、より徹底をしたい。

### 問

土砂災害防止の取組は土砂災害の特別警戒区域が図示された。与謝地区内でも大きな陥没があり、土砂崩壊の危険な兆候が出ており、地元の不安のなかで早い対応が求められているが。

### 町長

今回の調査で、レッドゾーンに係る家屋は184軒。ここでは早めの避難行動をお願いしたい。与謝の場合は、京都府に間伐、竹林改良を要望している。



## Q 自治体基本条例の制定

### A 自治体の最高規範 住民が納得した上で



次世代のための町づくりを

#### 問

「地域主権」が進展し、権限、財源が地方に移されると、地方議会の役割も高まっていく。

本町議会でも、議会活性化への調査・研究を行っている。その成果として「議会基本条例」を制定し、町民に示すことが必要である。

町民が自治の主体であり、町政の主権者。町民自治の町を実現するためには「自治基本条例」と「議会基本条例」の二つが揃うことが重要であるが。



杉上 忠義

#### 町長

地域主権のもとに「住民との協働」が大切。

この条例には、「全ての町づくり」のルールづくりが集約されているもの。他団体の事例も勉強するなど調査・研究を進め、住民説明会なども行い結論を出すべきだ。

#### 問

ちりめん街道無電柱化

全国各地の重伝建地区では、電柱の地中化が進められている。「ちりめん街道活性化調査・研究委員会」でも検討されている。安心してまち歩きを楽しんで頂くためにも必要であるが。

#### 町長

国土交通省が歴史的街並み保存地区で無電柱化を推進しているが、当町の財政状況では困難である。

## Q 国の2次経済対策

### A 交付金を上回る事業を準備



#### 問

国の補正予算は、国民の要求を一定反映しているが、

全体として旧政権の延長となっている。雇用の正規化、最低賃金の引き上げ、中小企業への支援がない。欧米先進国でも行っている、財界・大企業の内部留保を国民に還流する政策もない。今こそ、家計や内需を土台から暖める方向に、政治を転換しなければならぬ。町では、住宅改修助成制度など地域経済・雇用対策に先進的に取り組んで



野村 生八

いる。さらに、不況対策、経済振興策に、積極的に取り組むべきだ。

#### 町長

国の補正予算は、当町に直接影響力を及ぼすものは少なく、都市部を中心とした施策になりがちと考える。また、法人税減税を巡り、大企業に優遇との声もある。当町には、「きめ細かな交付金」が約1億円、「住民生活に光を注ぐ交付



金」が約3千万円交付された。前者は、地元要望を中心に、町内の不況対策になるよう、交付額を上回る事業をする準備をしている。後者は、事業内容がまだわからず、来年の3月補正予算に追加計上したい。



進む住宅のリフォーム

Q **地域活性化の施策を**  
A **経済効果を期待する**

**問** 深刻な経済情勢のなかで、中小業者を守り、地域経済をどう活性化させるか、行政はその支援策、施策をどう取り組むかが大変重要である。「住宅改修助成制度」の経済効果は非常に大きいですが、それでも、課税状況は8割の業者が減少している。それだけ、現況は厳しく、この制度で仕事を確保でき、助かった業者がたくさんいる。更なる施策として、「小規模契約希

**町長** すでに取り組んでいる自治体に照会をして、制度の詳細を把握し、導入について検討を行いたいと考えている。

**町長** 国の支援策が講じられることになったので、ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がん予防ワクチンも、無料接種事業として実施する。京都府が現在接種医療機関の確保や委託契約などの接種体制を調整しており、これらの体制が整い次第、早急に無料接種を実施する。



和田裕之

**問** 各種予防接種の助成を  
ヒブワクチン・肺炎球菌ワクチン・子宮頸がんワクチンの助成  
検討は。

**町長** 国の支援策が講じられることになったので、ヒ



民泊事業

Q **観光政策の開発**  
A **観光振興計画を着実に実行していきたい**

**問** 既存の観光資源の開発だけでなく、町民の日常生活をひとつの観光資源と捉え、人とのつながりを生み出す観光政策の開発（具体的には民泊事業）が必要だと考えているが、どのように思われるのか。  
**町長** 指摘のとおり、日常生活や文化そのものが、観光資源となり得る時代で、人とのつながり、観光客と町民との交流を図ることが、今日の観光にとって大変重要なこ

とであると考えている。まさに、策定し推進している観光振興計画と一致していると認識している。  
計画の行動プログラムを着実に実行していくことが、今、多くの観光客を受け入れるための、当町ならではの観光であると確信している。  
民泊事業に関しては、町内に多くの宿泊施設がないこともあり、町民が民

家で観光客をおもてなしすることは、当町には適した事業だとも思うが、実行にあたっては、町民の理解と協力を得ることが必要不可欠となる。



山添藤真





## ますの宝 与謝小学校の紹介

与謝小学校は児童数94人、PTA会員数66人の学校です。学校教育目標の「心豊かにたくましく、生き生きと活動する児童の育成」を目指し、教職員13人の他にALT（外国語指導助手）や理科支援員、小中連携音楽教員等で指導にあたっています。

本校では、平成12年度から全校で「俳句」に取り組んでいます。句帳に書きためた中から毎月1点を短冊に書いて展示し、学年毎に「千年つばき賞」を選んでいきます。全国のコンクールへも応募して、いろいろな賞に入選もしています。

児童会活動も活発で、「人権月間」や「全校遊び」の取り組み、異年齢集団活動として「春の運動会」や「秋の全校遠足」、日々の掃除など、なかよく協力しながら進めています。

また、豊かな自然を生かし「米作り」や「全校こころ柿作り」など、地域の人たちの協力を得ながら教育を進めています。

学校にはカリヨン（演奏用の鐘）があり、シンボルとなっています。毎朝美しい曲を奏でています。ぜひ聴きにきてください。



運動会「南中ソーラン」



秋の全校遠足（天橋立）



こころ柿作り



カリヨン

発行：与謝野町議会 編集：与謝野町議会広報特別委員会  
住所：〒629-2498 京都府与謝郡与謝野町字加悦（加悦字舎3階）

TEL：0772-43-0215  
FAX：0772-43-1555



体験学習中

工場と桜



家紋額

かぶせ型表札

私たちが工場、体験当時の、では何を作っているのか、分かってもらえませんが、中学生の体験学習の場を提供させていただけるなどにより、今では分かってもらえています。

現在工場では70人の従業員が働いていますが、家族を含めると200人近い人達の生活基盤を担っている訳です。毎日の仕事が楽しくやりがいがある職場を目指し、体験学習の生徒たちのような達成感で、笑顔が広がる職場を継続できるよう、今後も努力してまいりますので、地域の皆様の暖かいご支援を引き続きお願いいたします。

旧加悦町で操業を創めもつ26年が経過しました。加悦工場では、現在操業当初から製造しているプリント配線板に加え、フィルム銘板の製造や電子機器の組立も行なっています。普段は目に付きにくい商品ですが、当社全体としては家紋額や表札、鳥獣防護の電気柵なども扱っていますので、興味のある方は是非工場にお問い合わせ下さい。



ちよつとひとこと

### 笑顔の職場を目指して

日本電気化学 加悦工場  
工場長 山下 隆

るのかなと思っています。

中学生の体験学習では、最終日に簡単な電子玩具を作ってもらいます。プリント基板製造の一部を工作した後、ICなどの電子部品を基板にのせ、はんだ付けなどしてもらいますが、簡単そうでも電池を入れると動作しないことが多々あり、いろいろと修正を加えて動き出すと、生徒たちの顔が一瞬にしていい笑顔になります。物作りの原点はここにあると実感します。